2021年7月11日 聖日 支援 合同礼拝

脆い土の器だから

聖書箇所 IIコリント 4:5-9

説教者 加瀬宣雄

7月

市原夕起子姉お証

2019年7月に受洗しました♬

おおもり
この大きな森は

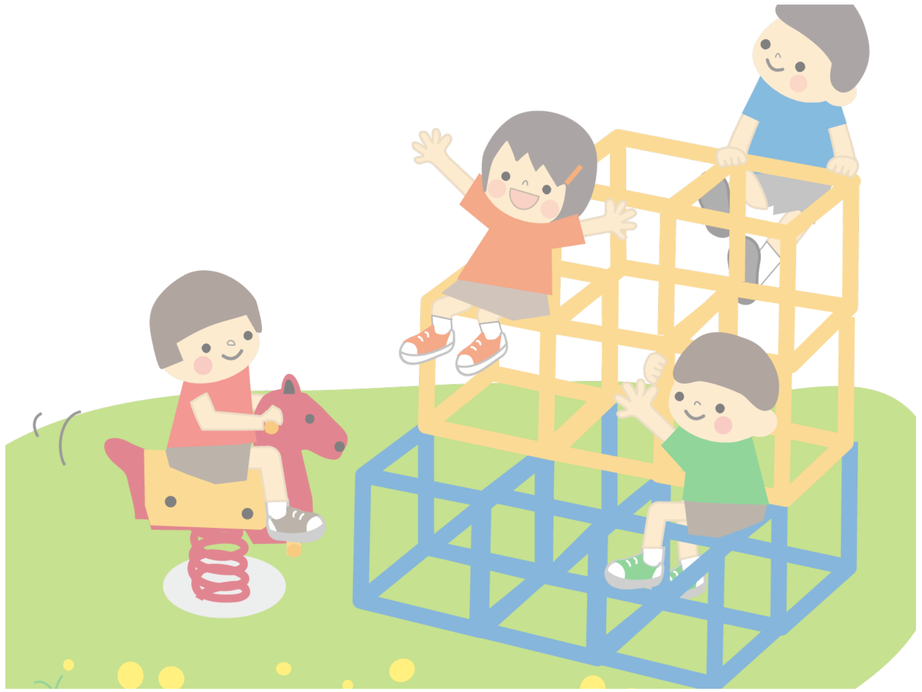
はやしはやしき
林から 林は木から

いっぽんきはやしもり
一本の木から 林が森に

おおもりたいせつ
この大きな森で 大切なこと

いっぽんきいっぽんき
一本の木 それは一本の木から

たいせつ
大切なのはきみ

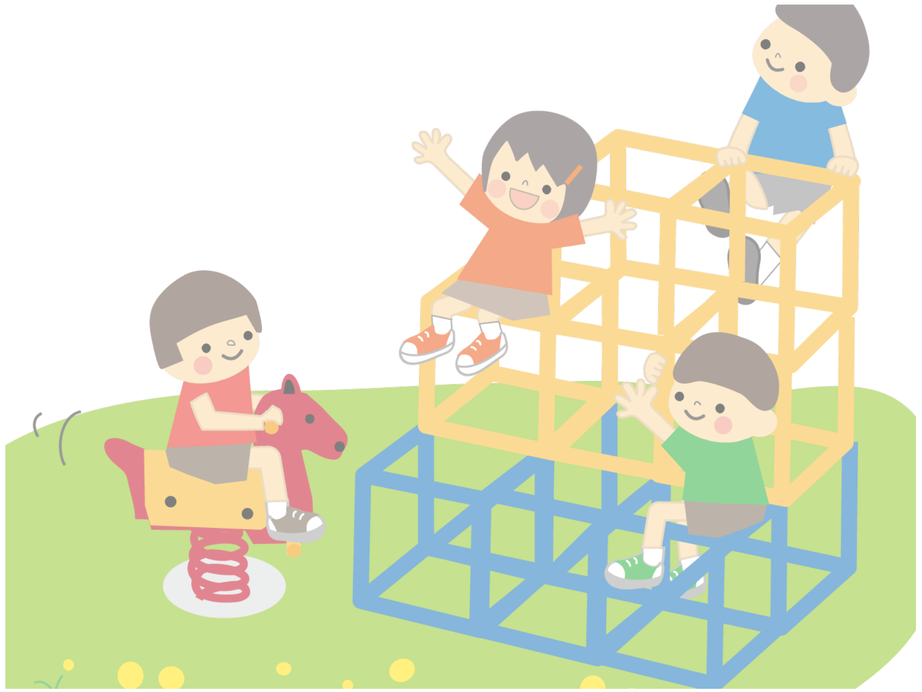


ひとりひとり　　ひとりひとり
一人一人が　一人一人が
たいせつ　　ひつよう
大切なんだ　必要なんだ

ひとりひとり　　ひとりひとり
一人一人が　一人一人が
たいせつ　　ひつよう
大切なんだ　必要なんだ

いなくちゃこまるんだ

トゥリー　　トゥルー
Tree　は　True



2021年7月11日 聖日 支援 合同礼拝

脆い土の器だから

聖書箇所 IIコリント 4:5-9

説教者 加瀬宣雄

7月

今日は…聖日 支援 合同礼拝

支援礼拝では『前回のおさらい』をしています。

知的障がいや、精神障がいをお持ちの方に、もう一度
お語りすること（ 復習 ）で、より深めて頂いています。

2021年6月20日 聖日支援合同礼拝

父なる神様

聖書箇所 ヨハネ 3:16-17

説教者 加瀬宣雄

主に従う人よ、
主によって 喜び 歌え。
主を賛美することは
正しい人にふさわしい。

琴を奏でて主に感謝をささげ 十弦の琴を奏でて
ほめ歌を歌え。新しい歌を主に向かって歌い
美しい調べと共に 喜びの叫びをあげよ。

詩編 33:1-3

ヨハネ3:16-17

神はそのひとり子を賜わったほど
に、この世を愛して下さった。

それは 御子を信じる者が ひとりも
滅びないで、永遠の命を得るためである。

神が御子を世につかわされたのは、世をさばくためではなく、
御子によって、この世が救われるためである。

前回のポイント ①

父なる神様は、
無条件で愛し、完全に救い、
全てから守ってくださる！

申命記 32:10

主は 荒れ野で彼を見いだし
獣のほえる 不毛の地で
これを見つけ これを囲い、いたわり
御自分のひとみのように守られた。

詩編 121:7-8

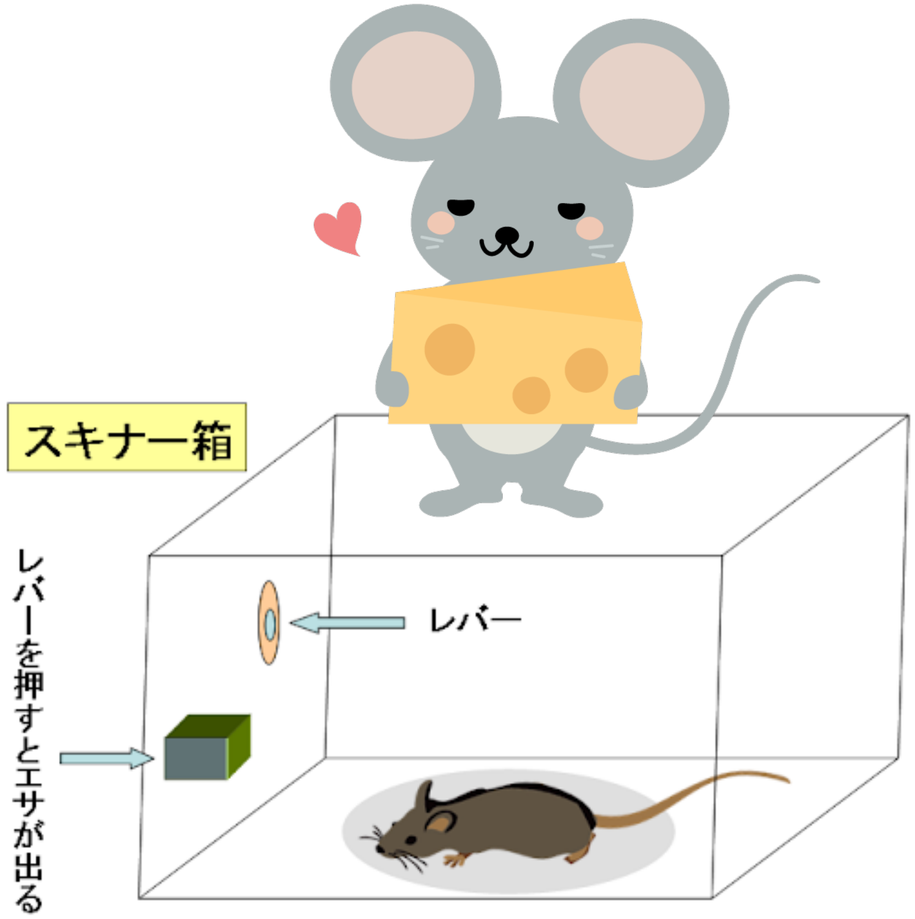
主は、全ての災いから、
あなたを守り、あなたの命を
守られる。
主は、あなたを、行くにも帰るにも、
今より永遠までも守られる。

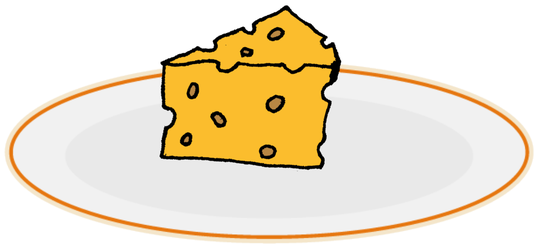
前回（ぜんかい）のポイント ②

父（ちち）なる神（かみ）を紹介（しょうかい）し、
元気（げんき）クリスチャンになろう！

ネズミの実験

苦労して得たものに価値を見いだす。





祈祷（きとう）

主（しゅ）の前（まえ）に敬虔（けいけん）な姿勢（しせい）をとり、
祈（いの）りましょう

わたしたちは、自分自身を宣べ伝えるのではなく、主であるイエス・キリストを宣べ伝えています。

わたしたち自身は、イエスのためにあなたがたに仕える僕なのです。

II コリント 4:5

「闇から光が輝き出よ」
と命じられた神は、わたしたちの心の内に輝いて、イエス・キリストの御顔に輝く神の栄光を悟る光を与えてくださいました。

II コリント 4:6

わたしたちは、自分自身(じぶんじしん)を
宣(の)べ伝(つた)えるのではなく、
主(しゅ)であるイエス・キリストを
宣(の)べ伝(つた)えています。

わたしたち自身(じしん)は、イエスのためにあなたがたに仕(つか)える僕(しもべ)なのです。「闇(やみ)から光(ひかり)が輝(かがや)き出(で)よ」と命(めい)じられた神(かみ)は、わたしたちの心(こころ)の内(うち)に輝(かがや)いて、イエス・キリストの御顔(みかお)に輝(かがや)く神(かみ)の栄光(えいこう)を悟(さと)る光(ひかり)を与(あた)えてくださいました。

ところで、わたしたちは、このような宝を土の器に納めています。
この並外れて偉大な力が神のものであって、わたしたちから出たものでないことが明らかになるために。

II コリント 4:7

わたしたちは、四方から苦しめられても行き詰まらず、途方に暮れても失望せず、虐げられても見捨てられず、打ち倒されても滅ぼされない。

II コリント 4:8-9

私たちは価値がないのかな？？

土の器

『土の器』と表現されているのは、私たちが自分の得意なことや、長所を用いずとも、神の栄光を輝かせられる存在だと語られている

本日(ほんじつ)のポイント①

わたし　かみ　たから　も
私は、神の宝を持った

つち　うつわ
（土の器）です！

ひとりひとり　　ひとりひとり
一人一人が　一人一人が
たいせつ　　ひつよう
大切なんだ　必要なんだ

ひとりひとり　　ひとりひとり
一人一人が　一人一人が
たいせつ　　ひつよう
大切なんだ　必要なんだ

いなくちゃこまるんだ

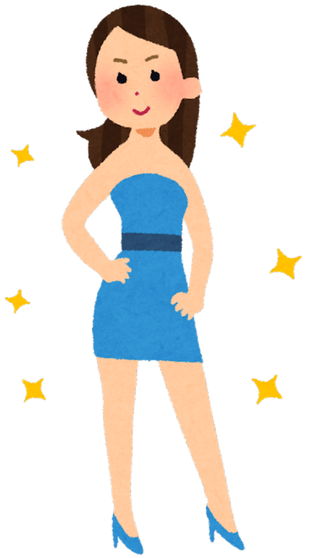
トゥリー　　トゥルー
Tree　は　True

本日(ほんじつ)のポイント①

わたし　かみ　たから　も
私は、神の宝を持った

つち　うつわ
（土の器）です！

考えてしまいませんか？

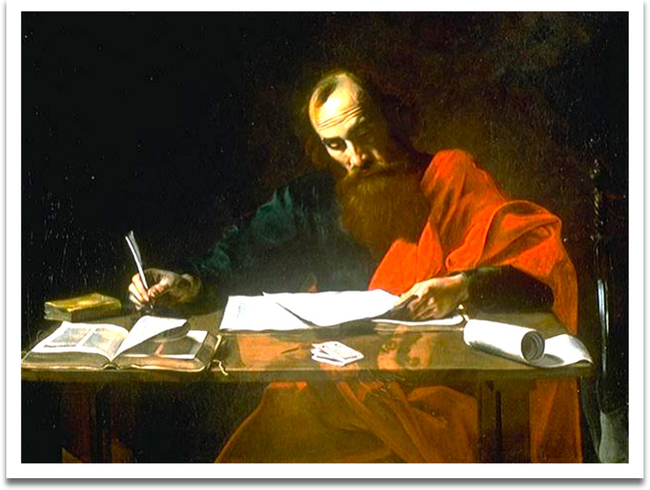


不得意なことより、
得意なことを用いた方がカッコいい！

『土の器』なんかではなく、華ばなしく人前に立つ
『美しい器』で用いられたいって…思いませんか？

わたしたちは、自分自身(じぶんじしん)を宣(の)べ伝(つた)えるのではなく、主(しゅ)であるイエス・キリストを宣(の)べ伝(つた)えています。

わたしたち自身(じしん)は、イエスのためにあなたがたに仕(つか)える僕(しもべ)なのです。

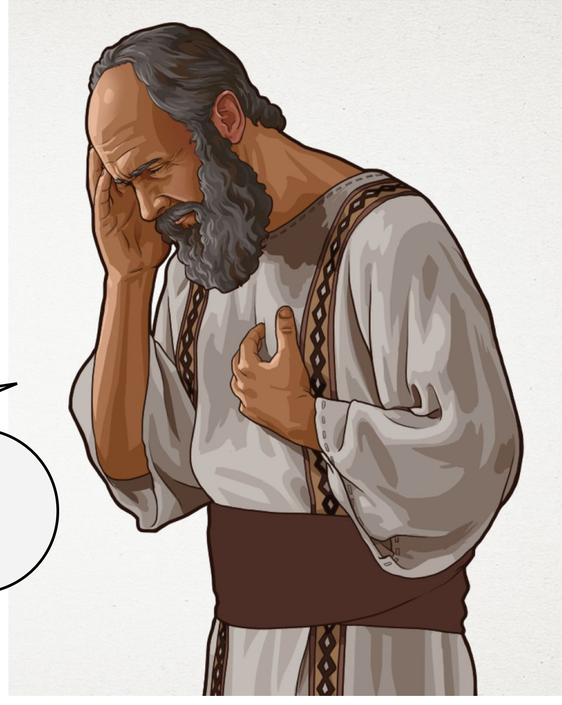


パウロは、偉大な
宣教者である。

立派な業績を持つ
成功者から出た言葉
なのか？

コリントの教会に問題があり、パウロは思うように牧会が
できていなかった。
自分を悪く言う者もおり、批判も受けていた…。

パウロは、自分に力の無さや、不甲斐なさなども感じていただろう。



土の器という表現は、パウロの
信仰体験から現れたもの。

私たちにも弱さがある。短所や、欠けがある。

しかし、そんな脆さを持った私たちは、
自分の内に輝く神の光を悟り、それを語る者となる。

本日のポイント②

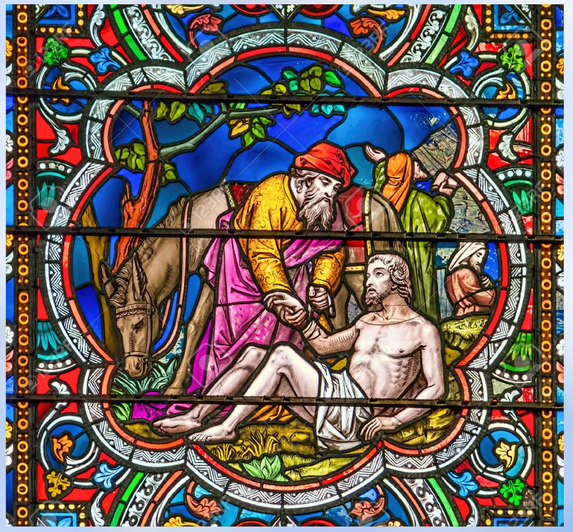
毎日（神の栄光）を
輝かして生きよう！

ガラテヤ5:22-23

霊(れい)の結(むす)ぶ実(み)は 愛(あい)であり、

喜(よろこ)び、平和(へいわ)、寛容(かんよう)、親切(しんせつ)、

善意(ぜんい)、誠実(せいじつ)、柔和(にゅうわ)、節制(せっせい)です。



先週、『善きサマリヤ人』の箇所から、

『無関心という道の向こう側を去ろう』

『憐れみの思いから近づき、出来ることを尽くそう』

と語られた。

隣人を愛し、隣人の必要を満たすために、

向こう岸に行かず、神の光を輝かそう！！

主よ、
わたしを平和(へいわ)の器(うつわ)とならせてください。

憎(にく)しみがあるところに 愛(あい)を、
争(あらそ)いがあるところに 赦(ゆる)しを、
分裂(ぶんれつ)があるところに 一致(いっち)を、
疑(うたが)いのあるところに 信仰(しんこう)を、
誤(あやま)りがあるところに 真理(しんり)を、
絶望(ぜつぼう)があるところに 希望(きぼう)を、
闇(やみ)あるところに 光(ひかり)を、
悲(かな)しみあるところに 喜(よろこ)びを

聖(せい)フランチェスコの祈(いの)り

ああ、主よ、

慰められるよりも慰める者として下さい。

理解されるよりも理解する者に、

愛されるよりも愛する者に。

それは、わたしたちが、

自ら与えることによって 受け、

許すことによって 赦され、

自分の体をささげて 死ぬことによって

とこしえの命を 得ることができるからです。

聖フランチェスコの祈り

ひとりひとり　　ひとりひとり
一人一人が　一人一人が
たいせつ　　ひつよう
大切なんだ　必要なんだ

ひとりひとり　　ひとりひとり
一人一人が　一人一人が
たいせつ　　ひつよう
大切なんだ　必要なんだ

いなくちゃこまるんだ

トゥリー　　トゥルー
Tree　は　True

本日のポイント

①私は、神の宝を持った
『土の器』です！

②毎日『神の栄光』を
輝かし生きよう！